

県中教育

随想

サーバントリーダーシップに学ぶ
県中教育事務所 次長(総務担当)兼総務社会教育課長 松崎 孝一



組織は人なりと言われるが、私もこれまで様々な職場において、上司、同僚の指導や協力のもと、職務を遂行してきた。ここ数年は、管理職の立場でそれぞれ個性ある職員の集団をどのようにマネジメントしていくかというのが最大のテーマとなっている。

先日、知人から、マネジメントや働き方に関する価値観の多様化、ビジネス環境の急激な変化などの理由で、近年、日本でもサーバントリーダーシップが注目され始めているという話を聞いた。一九七〇年にアメリカに存在した概念で、サー

バントという意図がある。サーバントリーダーシップとは、部下に対して指示や命令をするのではなく、奉仕した上で目標を達成できるような主体的な行動を促すリーダーシップのことだ。また、単なる部下の召使いではなく、リーダー自身が目標を達成するために、自らの意思で部下の支援に徹するという意味もあるらしい。

一般的なリーダーシップ像は、支配型や権威型と言われるトップダウンでメンバーや組織を動かし、部下に対して説明や指示、命令するといったイメージがあるため、斬新な印象を受けた。

興味を湧き、自分でも調べてみると、サーバントリーダーシップには、①相手の話を耳を傾け、相手が伝えたいことを聞き出し、そのためにはどうすれば役立てるのかを考

いや使用人という意図がある。サーバントリーダーシップとは、部下に対して指示や命令をするのではなく、奉仕した上で目標を達成できるような主体的な行動を促すリーダーシップのことだ。また、単なる部下の召使いではなく、リーダー自身が目標を達成するために、自らの意思で部下の支援に徹するという意味もあるらしい。

②誰しも完璧ではないということを理解した上で、相手の立場に立って物事を考え、相手の気持ちを理解し共感しようとする。③物事をありのままに見てその本質を見ることがより自身の気付きが得られ、相手にも気付きが与えられる。④相手とコンセンサスを得ながら納得を促して仕事を進める。⑤現在の出来事を過去の出来事と照らし合わせて将来の出来事を予測する等様々な特性がある。

サーバントリーダーシップの概念は、役職等に関わらず、社会生活を営む上で示唆に富むものである。年齢的にも一朝一夕にはいかないだろうが、私利私欲に囚われがちな自己を常に見つめ直し、サーバントリーダーシップの特性が少しでも身に付くよう日々精進していきたい。

俯瞰的に見ながら 小野町教育委員会教育長 有賀 仁一



標高九六五mの矢大臣山は町の東部にそびえ、春にはアズマギクやヤマツツジが咲き、秋には紅葉も楽しめます。なだらかな山容が美しく町の象徴的な存在で、小野小学校、小野中学校の校歌にも歌われています。

昨年六月初旬、山開きの式に出席するため町長に随行してその頂に立ちました。聞いていた以上にその眺望は素晴らしく、町内はもとより太平洋まで一望できました。市街地の主な場所を確認しながら眺めていると、改めて町の大半が森林山間地であることに気付かされます。この豊かな自然の中で心温かい多くの町民が暮らしています。町を俯瞰して見渡しながら、教育長という立場で町の教育行政を担う責務の大きさを改めて感じた時でありました。

教育委員会は生涯学習を担う多目的研修集会施設の一角にあり、日々多くの町民が出入りしており、活気があります。特に高齢者世代が元気で、放課後には、児童クラブの小学生の声も響いてきます。しかし、町内だけでは困難なこともあります。コンサート等は、他市町の企画に参加する企画をし、好評を得ています。すべてを自前ではなく、俯瞰的に見て、広域連携を生かさせていただくことも大切だと考えています。

「未来の教室」授業 充実事業実践協力校 の取組

古殿町立古殿小学校

本校は昨年度より、ふくしま『未来の教室』授業充実事業実践協力校として三年間の指定をいただき、一人一台端末の有効活用についての実践研究を行っています。そして、その成果や課題を共有して授業改善を行ったり、指導力を向上させたりしています。

昨年度は、「使ってみる」を合言葉に授業場面を中心にICT機器を活用しました。そして、学習場面を「個別学習」「二斉学習」「協働学習」の三つに分け、それぞれの場面でのように活用していくか研究を進めてきました。

今年度は、「児童の学習場面を通して」という副主題を設定して、「授業」「朝の学習」「家庭学習」の三つの場面の効果的な活用法を研究してきました。さらに、「授業」場面では、Googleの機能を活用して協働学習を行う際の効果的な活用法に特化した研究を推進してきました。「授業」場面での実践を検証するために、校内での授業研究会を五回行いました。十一月八日に行われた研究公開では、第五学年の社会科の授

業で、スライドを協働で制作し、発表を行いました。参観していただいた先生方からは、Googleスプレッドシートを用いることで、児童の考えが即座に一覧で見られることの有効性やテキストマインキングを活用する際の注意点など、忌憚のないご意見をいただきました。

次年度は、三年次研究の集大成として、児童の資質・能力を育成するための学習場面における活用をさらに推進していきます。特に、協働学習でICT機器を使う際や、使



った後のコーディングのネットの仕方について、研究を深めていきたいと考えられています。

一人一台端末等の 更なる有効活用を めざして

古殿町立古殿中学校

本校は昨年度より、ふくしま『未来の教室』授業充実事業実践協力校の指定を受け、現在二年目の研究を進めています。研究一年目を振り返りますと、「まずは授業で一人一台端末を使ってみましょ

う」というゼロに近い状況からのスタートでしたが、各方面より様々なご指導をいただきとともに、本校教員一人一人の熱心な研修や教員同士の学び合い、更には電子黒板の配備などハード面も充実に授業における一人一台端末等の活用が日常的なものとなりつつあります。

このように、活用することについては一定の成果を得ていますが、大切なのは活用を授業の質的改善、そして生徒の学力向上にいかにつなげるかということです。そのためには、今後も教員一人一人が失敗を恐れず試行錯誤を繰り返しながら一人一台端末等を活用し、その強みを理解するとともに、活用の目的を明確にすることが大切であると考えます。併せて、一人一台端末等を活用すること自体が目的になってしまつてはなりません。生徒一人一人の学びを丁寧に見取り、適切な支援をするという教育の本質の部分を見失うことなく、「主体的

・対話的で深い学び」の視点を常に意識して研究を深めていきたいと思ひます。



「未来の教室」授業 充実事業実践協力校 の取組

須賀川市立岩瀬中学校

本校では、「ふるさと岩瀬を愛し、未来を担う人材の育成」を学校経営の重点に掲げ、キャリア教育の充実を図っております。本事業を通して、清陵情報高校で本校の二年生が学ぶ機会をいただきました。体験学習の様子と学習の成果をお伝えいたします。

生徒は工業系学科から一学科を選択し、施設見学と体験学習を行いました。

(情報電子科) ライントレーサーについての説明を聞き、パソコン等で準備を行い、実際に走らせました。

(電子機械科) 刻印ポンチを使用し、オリジナルのデザインで打刻して、キーホルダーを製作しました。

(情報処理科) パソコンソフトを使用し、画像や動画の編集を行いました。

(情報会計科) お弁当屋さん社長になり、データを使って、売り上げを伸ばすためにシミュレーションをしました。

本校の生徒は、商業科及び工業科の学習内容を体験する

須賀川市立岩瀬中学校

ことを通して、高等学校には普通科ばかりでなく学習内容が多様な多くの学科があることを具体的に実感するとともに、進路選択の視野を広げ、キャリアプランニング能力の形成につなげることができました。

さらに、各学科で高校生から説明を受ける際には、高校生とのコミュニケーション能力の高さに驚いた生徒が多くいました。将来、社会人として生きていく上で、他者と接するときの言動や気配り等の人間関係形成・社会形成能力が大いに影響することを実感しました。

今回、学びの機会を提供くださったいました県中教育事務所の皆様、清陵情報高校の先生方及び生徒の皆様、心より御礼申し上げます。



教育関係各種表彰 受賞おめでとうございます

教師が変わることに よって、子どもが変わる

石川町立石川小学校 校長 渡辺 惣吾



この度、福島県教育委員会 表彰されたこと、身に余る 光栄であります。 昭和六十一年に本県教師とし て採用され、最初の十八年間 は教諭として、次の八年間は 教頭等、残り十二年間は校長 等、また県中・東北・南会津 教育事務所、学習指導課、義 務教育課、県教育センターに も勤務させていただきました。 指導にかかわった子どもたち、 先生方、保護者や地域の方々 のおかげで、様々な経験と貴 重な出会いをいただいた三十 八年間で、全ての出会いに感 謝です。 三・一以降、本県の復興 に向け、またコロナ禍におけ る教員研修、学校経営の在り 方等に懸命に取り組みでき、 つもりではありませんが、理想 とはほど遠い感があります。 退職まで残り少なくなりま した。これまで大切にしてい ましたこと、子どもが変るこ とに、誠心誠意、意を尽くす 所存です。

感謝

石川町立石川中学校 校長 富岡 信



この度の表彰、身に余る光 栄と恐縮しております。 初任者として生徒数千人を 超える内郷一中に赴任し、生 徒指導と剣道に明け暮れまし た。「生徒と共に活動する」一 徒の心の声を聞くことの大 切さを諸先輩から学びました。 母校である石川中にT・B担 当として赴任し、数学とバド ミントンの指導に尽力しまし た。「教師は授業が命」「生徒 の夢の実現に向けて寄り添う」 のことを、生徒や保護者、地域 の方々、恩師から学び、心に 刻みました。また、教育セン ターや県中教育事務所の一員 として、多くのことを学び、 場での、すばい感謝いたします。 いに深く感謝いたします。 笑顔と未来のために、という 言葉も胸に、かけがえのない 子抜もたちが、たくましく生 き抜いたことを願います。 最後の教員として、残 ありがと思います。 一杯努めて参りました。

- ◆春の叙勲◆ 瑞宝双光章 菅野 健一
- ◆秋の叙勲◆ 瑞宝双光章 久賀 孝子 田口 公一 豊増 憲一

- ◆文部科学大臣表彰◆ 地方教育行政功労者 渡辺 義明 小野 惣吾
- ◆教育者 子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体 石川町立湖南小中学校 石川町立開成小中学校 キヤリア教育優良教育委員 会、学校及びPTA団体等 石川町立湯本中学校 天栄村立湯本中学校 優秀教職員 田村市立船引中学校 教諭 大東 ゆかり
- ◆福島県教育委員会等表彰◆ 地方教育行政功労者 阿部 晃造 大千里 義市
- 学校教育功労者 渡辺 惣吾 富岡 信 杉山 裕恵
- 社会教育関係 功績顕著な社会教育施設 郡山市立富田東地域公民館 功績顕著な社会教育団体 須賀川市立社会教育会
- 教育功労者 郡山市立安積中学校教育後援会 郡山市立父母と教師の会
- 特別支援関係 特別支援教育功労者 武藤 健一
- 特別功績者 優秀教職員 郡山市立金透小学校 主幹教諭 佐藤 正命 郡山市立明健中学校 教諭 長谷川 光恵 須賀川市立第一中学校 養護教諭 花井 千春 若手教職員奨励の部 田村市立都路中学校 教諭 山本 恒河沙 郡山商業高等学校 教諭 原 義治 児童生徒(団体)の部 郡山市立桶小中学校合奏部 郡山市立郡山第一中学校合奏部 郡山市立郡山第二中学校合奏部 郡山市立郡山第七中学校合唱部
- 各種功労者知事表彰 保健衛生功労者 本田 修
- 優良文化団体 郡山市立郡山第二中学校 管弦楽部
- 県教職員研究論文 特選員(個人) 田村市立大越小学校 教諭 佐藤 翔英 入選(個人) 田村市立船引小学校 校長 安生 昌弘 奨励賞(個人) 船引高等学校 教諭 鈴木 麻友美
- 敬称略(順不同) ※県教委主催の各種コンテ ンツ等では、関係各位に 御指導・御協力いただきま したことに心より感謝し 申し上げます。

県事業紹介②

学校教育課指導担当より

「がん教育」について 生涯のうち国民の二人に 一人が何らかのがんと診断さ れる時代です。 がん教育の目標は、①が んについて正しく理解するこ とができるようにする②健康 と命の大切さについて主体的 に考えることができるように するの二点です。 具体的な 内容としては、がんが身近な 病気であることや、がんの予 防、早期発見・がん検診等に ついて関心をもち、正しい知 識を身に付け、適切に対処で きる実践力を育成すること で す。 学校におけるがん教育につ いては、がんを他の疾病等と 区別して特別に扱うことが目 的ではなく、がんを扱うこと を通じて、他の様々な疾病の 予防や望ましい生活習慣の確 立を含めた健康教育の充実を 図るものでなければなりません。 県教育委員会健康教育課ホ ムページに「福島県がん教 育実践事業」の実践例が掲載 されています。県中域内の実 践も紹介されていますので、 は是非授業づくりの参考にし てほしいと思います。 各学校において、学習指導 要領に基づき、児童生徒の発 達段階に応じたがん教育の一 層の推進をお願いします。

県中教育事務所よりお知らせ

総務社会教育課
社会教育担当より

「ふくしまを

十七字で奏でよう

絆ふれあい支援事業」

本事業は、子どもたちの豊かな心を育むために、平成十四年度より実施しています。今年度の応募総数は四万二千六百三十五組で、県中域内からは八千八百四十八組の応募がありました。「絆部門」では、家族や友人などとの何気ない会話に目を向けたことで生まれた、感謝の気持ちや改めて感じた相手への思いを表現した作品が、「ふるさと部門」では、「ふくしま」の復興への願い、震災の記憶の継承に向けた想いなどを表現した作品が数多く寄せられました。

最終審査の結果、県中域内から最優秀賞三組、優秀賞二組、佳作四組の作品が入賞しました。また、県中教育事務所の学校賞として、二十三校



県中域内の表彰の様子

を、奨励賞として十四組を表彰しました。

今年度も素晴らしい作品を多数御応募いただき、ありがとうございます。県中域内の表彰の様子や入賞作品は県中教育事務所のホームページに掲載していますので、ぜひ御覧ください。

【県最優秀賞】（絆部門）

さんかんび まだまだかと

郡山市立若狭小学校 二年 佐藤あけひ
後ろ向く我が娘(こ)に合図 前見てと
母 佐藤 愛子

母の日に スマホ片手に キッチンへ
郡山市立守山中学校 一年 上遠野夢羽
調理法 ググった履歴 見ないふり
母 上遠野葉子

「まだ子ども」「もう大人だし」
須賀川市立第三中学校 二年 斉藤 希
都合良く 甘えていばる お年頃
母 斉藤美紀子

【県中域内 学校賞】

- 郡山市立金透小学校
- 郡山市立富田東小学校
- 須賀川市立柏城小学校
- 須賀川市立大森小学校
- 石川町立石川小学校
- 石川町立野木沢小学校
- 浅川町立浅川小学校
- 古殿町立古殿小学校

- 田村市立都路小学校
- 田村市立常葉小学校
- 三春町立三春小学校
- 三春町立岩江小学校
- 小野町立小野小学校
- 郡山市立明健中学校
- 郡山市立郡山第一中学校
- 郡山市立郡山第四中学校
- 須賀川市立第一中学校
- 平田村立ひらた清風中学校
- 浅川町立浅川中学校
- 田村市立船引中学校
- 須賀川市立
- 義務教育学校稲田学園
- 福島県立
- 郡山支援学校中支部
- 須賀川市立大東こども園

学校教育課 管理担当より

講師の募集について

令和五年年度の講師募集について多くの方に志願していただきました。しかし、令和五年一月十日現在で、来年度の予定数を下回っており、講師不足が懸念されます。県教育委員会及び県中教育事務所では、講師数を増やすために、教育系の大学訪問、募集に関



するSNSやハローワークの活用、ペーパーティーチャーのための相談会、再任用教員の再募集など様々な取組を行っております。講師には、「三つの任用形態」があります。

- 任期付職員（三年以内の任用が可能な教職員）
- 臨時的任用職員（二年以内の期限付で任用される教職員。県中地区の講師のうち九割がこの配置）
- 会計年度任用職員（一会計年度を超えない期限で任用される非常勤の教職員。週三〜四日程度の勤務）

このうち、臨時的任用職員と会計年度任用職員のさらなる志願者が必要な状況です。現在講師をしているが、まだ来年度の志願を行っている方、また方々講師に関する情報をお持ちの方など、講師募集は随時行っておりますので、お気軽に県中教育事務所管理担当者（TEL〇二四一九三五〜一四八九）にお問い合わせください。

総務社会教育課
総務担当より

諸手当の返納について

「手当」と名が付くものは二十以上になります。例年管内から諸手当の返納が発生

していません。受給要件に変更がないか改めて確認してみよう。その中から特に返納が多いケースをご紹介します。

- 扶養手当
 - ・ 父母の年金の受給開始や事業から生じる所得等により収入が所得限度額を超過した。
 - ・ 配偶者がパート就労していた場合、残業代等により収入が所得限度額を超過した。
 - ・ 子のアルバイトによる収入が所得限度額を超過した。
 - ・ 子（配偶者等）が就職した。
- 住居手当
 - ・ 借家の家賃額が減額となっていた。
 - ・ 借家から自宅に転居したが、住居手当受給終了届を提出していなかった。
- 通勤手当
 - ・ 転居により片道2km以下となった。
 - ・ 通勤方法を変更した（公共交通機関から自家用車等）
 - ・ 年度末、年度初めは特に失念が多くなりますので、御確認の程よろしく願います。

